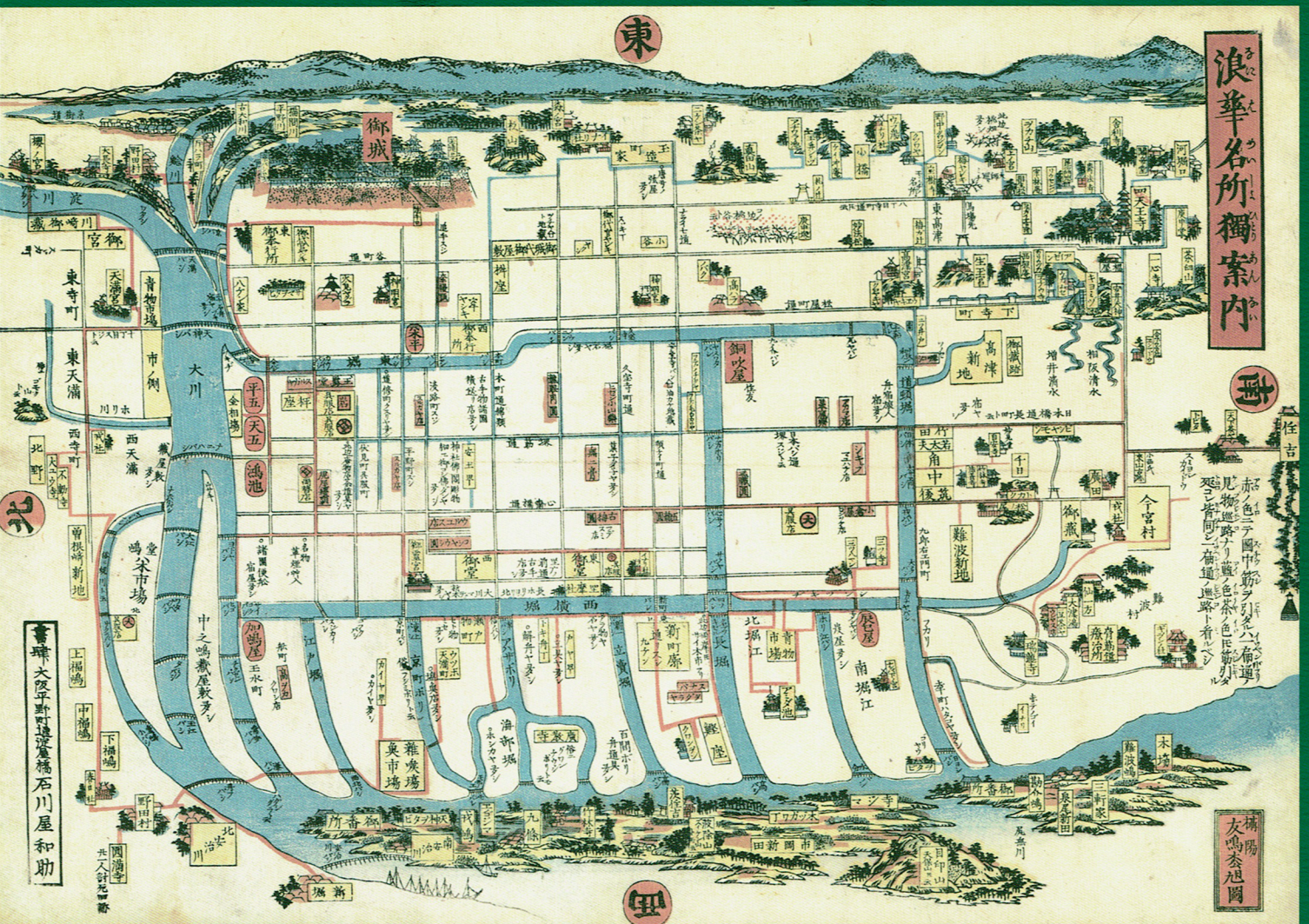


大阪 「NOREN」 百年会

永続は企業の真髓なり

◎事業案内◎

創立30周年記念誌



「浪華名所獨案内」(なにわめいしょひとりあんない)は、天保3年(1832)友鳴松旭による図



大阪「NOREN」百年会



大阪「NOREN」百年会
会長 小倉 宏之

◎ごあいさつ

大阪「NOREN」百年会は、大阪商人の歴史と伝統を守りながら新しいものを生み出し、大阪の経済発展に貢献していくとの趣旨に賛同した創業百年以上の企業が集まって平成2年11月に設立されました。会員の交流の場である「例会」の開催や会報「のれんかわら版」発行などの事業を通じて会員相互の交誼・親睦を図るとともに、「のれん」の知恵の公開、これからの企業の経営方針や企業戦略の指針の提言などを行う『大阪「のれん」百年フェア』を大阪市と共同で開催することなどにより、大阪経済の発展に貢献してまいりました。

これからも当会は、先達の残した技術、商品、ノウハウを守り、磨き、さらに新たな創意工夫を重ねて歴史と信用を積み重ねることに全力を注ぎ、大阪の企業がブランド力を高め、さらなる飛躍を遂げるため、様々な情報発信や事業実施に努めてまいります。

大阪経済の発展のために



◎のれん商法

大阪のれん商法とは



「のれん」は寛永年間（一六二四〜四四年）ごろから、垂れ幕に屋号、商号などを染め抜いたことがはじまりとされ、近年まで商家の軒にかけられていました。明治・大正期の店舗形式の変化で、店先に「のれん」そのものは使われなくなりましたが、「のれん」という言葉は、信用・伝統・名誉の代名詞として今も生き続けています。数々の組織制度や流通形態を日本全国に定着させたように、事業を通じて社会に貢献する大阪商人の精神の根幹は、まさしくこの「のれん」の言葉に集約されています。利益を追求するだけではなく、利益を社会に還元する企業であれ。先達から受け継ぐこの精神を「大阪のれん商法」としてポリシーに掲げ、私たちはさまざまな活動を行っています。



のれんとは、
永続性のシンボルであり、
経営理念の表明である。



のれんとは、
長きにわたる
信用の蓄積である。



のれんとは、
時代に適応した経営革新によって
生き抜く力の源泉である。



のれんとは、
和合と共生の経営
という強みである。



のれんとは、
事業活動を通じて、社会的責任や
社会的貢献を果たすことである。



◎事業内容

業界や企業規模を超えた交流を行い、
企業ブランド力向上のための情報を発信する



「講演会の開催及び交流」

大阪「のれん」
百年フェアの開催

毎年一回、会員や有識者による講演会などを大阪「のれん」百年フェアとして、大阪府と共に開催してきました。今後も老舗企業の永続と発展を支える経営理念は何かを探求し、次代を切り切る経営指針を提言することで、企業経営の向上と経済の発展への貢献を目指しています。また、会員企業の歴史や文化の公開、本会の紹介を図ることも目的としています。



大阪「NOREN」百年会創立25周年記念講演会

「会員の交流・懇親の場」

例会の開催

会員が幅広く利用でき、お互いの交流・懇親を図り研鑽できる場として、例会を年間二回開催しています。関西の古典芸能の鑑賞や、各業界で活躍中の方による講演会等を実施しています。



例会

「情報発信」

のれん
かわら版の発行等

会員企業や大阪の歴史・文化の紹介、会員間のコミュニケーションやPRを図ることを目的に、ホームページを運営し、会報「のれんかわら版」を発行しています。また、市内企業ブランド力向上に資するため、会員企業の新たな取り組みを紹介する「のれんゼミナールニュース」を発行していきます。



のれんかわら版

「その他の事業」

会員企業の協力を得て、大阪府とともに展示会を開催するなど大阪の企業のブランド力向上につながる情報の発信を行っていきます。



大阪市役所玄関ホールでの展示会

▼道頓堀角劇場(魚座)繁栄之図より
大阪城天守閣蔵



◎大阪「NOREN」百年会 歩みと歴史

1990 平成2年

11月29日
大阪「NOREN」百年会発足
大阪市が、市制100周年記念事業の1つとして、平成2年に冊子「暖簾」を発刊。大阪市内において業歴百年以上の企業を調査・分析した結果と老舗企業のプロフィールが掲載されています。これを契機に、株式会社山中大仏堂の山中文和社長(当時)らが発起人となり西尾正也大阪市長(当時)が大阪「NOREN」百年会と命名して発足。

平成2年の出来事
・国際化と緑の博覧会開催
・海遊館オープン

1991 平成3年

10月20日～27日 ◎大阪城天守閣
「第二回」大阪「のれん」百年フェア
大阪城天守閣復興60周年記念事業に協賛し会員企業に伝わる歴史的・文化的に価値の高い商品、骨董品、古文書等を展示し、一般に公開。

平成3年の出来事
・湾岸戦争勃発

1993 平成5年

3月26日 ◎梅田スカイビル
「第二回」大阪「のれん」百年フェア
全国老舗フォーラム「創造的破壊」伝統は時代とともに」
国内5都市の老舗会の代表による老舗企業の社会的役割や責務、経営哲学、共通課題についての討論会を開催。作家の堺屋太一氏の基調講演や、ジャスコサートの実施。

平成4年の出来事
・東海道新幹線に「のぞみ」登場

1994 平成6年

2月14日 ◎南海サウスタワーホテル大阪
「第三回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'94「のれんの智慧をさぐる」企業水統への道」
作家の山崎豊子氏の基調講演(会員企業・有識者によるパネルディスカッション)を開催。
2月◎「暖簾百彩」発行
4月◎「のれん大学」開催(以後毎年継続実施)
6月◎「のれんかわら版」発行(以後毎年継続発行)

平成6年の出来事
・関西国際空港開港

1995 平成7年

1月31日 ◎ホテル阪急インターナショナル
「第四回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'95「水統と繁栄の経営革新」
ヨーロッパ企業、新聞社、会員企業、学者による国際化に対応した企業戦略について討論会を開催。
霍見芳浩教授(ニューヨーク市立大学大学院)の基調講演はアメリカ優良企業の再生戦略がテーマ。

平成7年の出来事
・阪神淡路大震災発生
・APEC大阪会議開催

1996 平成8年

2月15日 ◎MIDシアター
「第五回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'96「勢いのある経営に迫る」次代を切り切る企業経営とは」
暖簾(日本)型、アメリカ型、華僑(アジア)型経営の有識者によるパネルディスカッションを開催。
3つの経営特性を融合させる新たな経営手法を提言。
8月◎「暖簾」水統と革新は命なり」出版

平成8年の出来事
・堺市で大腸菌O157禍

1997 平成9年

3月16日～24日 ◎ヨーロッパ視察研修ミッション派遣実施
3月27日 ◎ホテルニューオータニ大阪
「第六回」大阪「のれん」百年フェア
「ヨーロッパ視察研修ミッションの報告会」
ヨーロッパ研修ミッションの成果報告とともに、ヨーロッパと日本の老舗企業の有する「老舗の知恵」とは何かを提言。

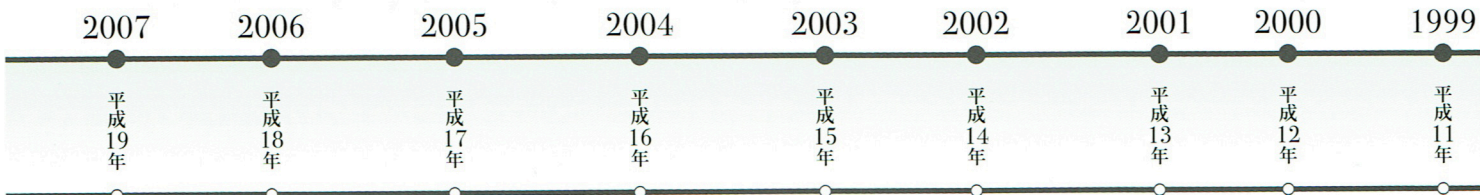
平成9年の出来事
・なみはや国体開催
・大阪城天守閣「平成の大修理」竣工

1998 平成10年

3月10日 ◎リーガロイヤルホテル
「第七回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'98「のれんと新しい大阪づくり」
有識者、会員企業によるこれからの大阪を育むための暖簾の役割をパネルディスカッションで討論。

平成10年の出来事
・長野冬季オリンピック開催
・明石海峡大橋開通





3月25日 ◎リーガロイヤルホテル
「第八回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'99「伝統の継承と革新への挑戦」
大阪商人の伝統を守りながら、新しいものを生み出していく活力を再認識し、「のれん意識」が果たしてきた役割の歴史を踏まえ、今後のビジョン提言する講演会を開催。

3月21日 ◎リーガロイヤルホテル
「第九回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール00「大阪商人気質と文化」その考え方
学識経験者、作家、作詞家により、大阪商人独特の商人文化をどう活かしていくかを討論。

3月22日～24日 ◎大阪産業創造館マーケットプラザ
「第十回」大阪「のれん」百年フェア
創立10周年を記念して、会員企業に伝わる歴史的・文化的価値の高い商品、骨董品、古文書等及び先端技術を駆使して開発した最新製品・商品展示、明治以降の大阪の商い、暮らし、町並みの移り変わりや本会の歩みをパネルで紹介するなど、老舗の歴史・文化・技術を市民に公開。

6月◎鴻池一季氏(株式会社鴻池組代表取締役社長)が第2代会長に就任

2月27日 ◎新阪急ホテル
「第十一回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'02「おもろいまちができてきた」堀江・南船場にある大阪人の底力」
かつては材木問屋中心の商いのまちが、新旧混在の個性的なまちとなった過程について有識者によるパネルディスカッションを開催。

3月14日 ◎ホテル日航大阪
「第十二回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'03「OSAKAの新ブランド構築とのれん企業の役割」
OSAKAのブランドを立派に再構築していくための「のれん企業」の果たす役割についてパネルディスカッションを開催。

11月◎例会開催(以後毎年継続実施)

2月18日 ◎ホテル阪神
「第十三回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'04「元氣やで!大阪。なにわ女のごころ意気!」
大阪の元氣、大阪らしさのポイントについて各界で活躍されている元氣で魅力ある女性パネリストによるディスカッションを開催。

6月◎井澤武尚氏(井澤金属株式会社代表取締役社長)が第3代会長に就任

2月15日 ◎ホテル日航大阪
「第十四回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'05「再発見!なにわ商人のDNA」
大阪の暖簾企業と元氣ある企業の共通点や大阪をよくしていきたいという熱意を探るディスカッションを開催。

「のれんゼミナール」ニュース(臨時号)発行(以後随時発行)

2月21日 ◎新阪急ホテル
「第十五回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'06「蘇れ!『大大阪』」
活力あふれる大阪のルーツを「大大阪」にたずねることで、これからの「まちづくり」ものづくり、ひとづくりの指針となるビジョンを発見する講演会を開催。

2月28日 ◎さくら劇場
「第十六回」大阪「のれん」百年フェア
のれんゼミナール'07「のれんはブランド...いつの時代も挑戦者」
様々な分野・立場で伝統を守りながら新しいことに挑戦され、活躍されている方々をパネリストに迎え、継続して発展していくための真髓を見つめるパネルディスカッションを開催。

平成11年の出来事
・茨城県東海村で臨界事故発生

平成12年の出来事
・大阪国際会議場オープン
・淡路花博
「ジャパンフーラ2000」開催

平成13年の出来事
・大阪産業創造館オープン
・USJオープン

平成14年の出来事
・FIFAワールドカップ
日韓大会開催

平成15年の出来事
・イラク戦争が勃発
・阪神タイガースが18年ぶりに
リーグ優勝

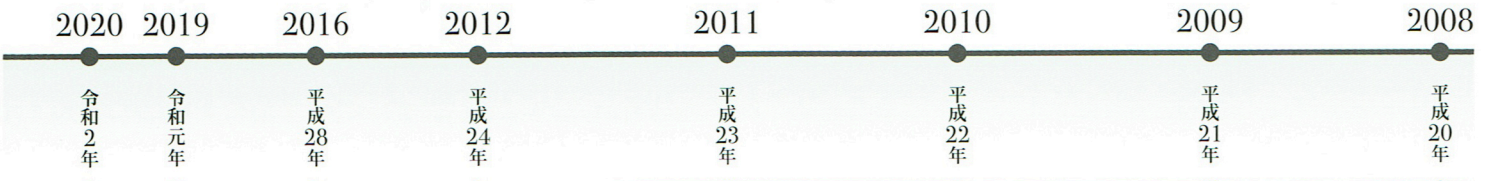
平成16年の出来事
・自衛隊のイラク派遣
・アテネオリンピック開催

平成17年の出来事
・中部国際空港が開港
・愛知万博開幕

平成18年の出来事
・地上波デジタル放送開始
・トリノ冬季オリンピック開催

平成19年の出来事
・日本の総人口が
1億2778万人でピークに
・郵政民営化スタート





平成 20年

1月26日〜28日 ◎大阪市役所1階玄関ホール
展示会「発見！大阪発老舗企業の経営哲学」
老舗企業の経営者のメッセージや、写真などのパネル展示を開催。
2月28日 ◎そごう劇場
「第十七回」大阪「のれん」百年フェア
「大阪老舗学」
商部大阪の経営哲学と経営手法を探る、パネルディスカッションを開催。

平成 21年

1月27日〜2月6日 ◎淀屋橋odona2階「アイ・スポット」
展示会「老舗のこだわり」
商品や店舗設計などのデザインにこだわりをもつ、老舗企業の取り組みを紹介するパネル展示を開催。
2月26日 ◎そごう劇場
「第十八回」大阪「のれん」百年フェア
「伝統(とき)」を感じ「現在(いま)」を創る」
上方落語における「継承」と「挑戦」についての特別講演と、老舗企業の経営者と空間デザイナーがビジネスにおける伝統と現在について探る、パネルディスカッションを開催。

平成 22年

2月8日〜24日 ◎大阪市役所1階玄関ホール
展示会「暖簾の流儀〜企業に息づく経営者のメッセージ」
老舗企業の創業者・歴代経営者等が掲げる「メッセージ」を紹介する展示会を開催。
2月25日 ◎ヴィアール大阪
「第十九回」大阪「のれん」百年フェア
「暖簾の流儀〜伝統に「時の風」を：老舗がいま、新しい〜」
企業永続の秘訣を探るパネルディスカッションを開催。

平成 23年

2月8日 ◎大阪産業創造館
「第二十回」大阪「のれん」百年フェア
「老舗の進化論〜ガラパゴスII変化適応能力 革新し続ける老舗の生き様から探る未来像〜」
二部構成の講演会を実施。第一部の「特別授業」では京都外国語大学・大学院教授のジェフ・パーグランド氏を、第二部の「老舗ゼミナール」では会員企業6社と日本経済新聞社の野村浩子氏をそれぞれ迎え、グローバルな目線で捉えた大阪の強みと老舗企業の生の声を発信。
3月31日◎創立20周年記念誌「変革なくして永続なし」を発行
各社のターニングポイントに焦点を当てて、会員企業の取り組みを紹介。

平成 24年

2月28日 ◎大阪産業創造館4階イベントホール
「第二十一回」大阪「のれん」百年フェア
「人を育みブランドを育てる〜これからの時代を生き抜くための「人材」戦略講座」
二部構成の講演会を実施。
第一部【講義編】第2部【実践編】の組織と個人各々の観点から、実効力のある人材育成について講演。

平成 28年

2月28日 ◎大阪倶楽部
大阪「NOREN」百年会創立25周年記念講演会
「〜観光立国と地方再生で関西・大阪を元気に〜」
大阪観光局長 溝畑宏氏

令和元年

11月29日
大阪「NOREN」百年会創立30周年記念日

令和2年

年度内(予定) ◎コンラッド大阪
大阪「NOREN」百年会創立30周年記念講演会
「2025年万博の成功と大阪・関西経済」について
2025年日本国際博覧会協会副事務総長 森清氏

平成20年の出来事
・北京オリンピック開催
・リーマンブラザーズが経営破綻、世界連鎖的な金融危機を招く

平成21年の出来事
・裁判員制度始まる
・衆議院で民主党が圧勝、自民党が初の第二党に

平成22年の出来事
・パンクパー
・冬季オリンピック開催
・東北新幹線、青森まで全線開通

平成23年の出来事
・東日本大震災発生
・九州新幹線
・博多〜鹿児島中央間開業

平成24年の出来事
・東京スカイツリー開業
・ロンドンオリンピック開催
平成25年の出来事
・富士山が世界文化遺産に登録

平成26年の出来事
・ソチ冬季オリンピック開催
平成28年の出来事
・リオデジャネイロオリンピック開催
・北海道新幹線が開業

平成31年の出来事
・第125代明仁天皇が退位され「上皇」となる
令和元年の出来事
・5月1日午前0時 徳仁親王が第126代天皇に即位され「令和」となる





大阪「NOREN」百年会

Member list

◎大阪「NOREN」百年会 会員一覽

(令和2年3月現在82社)

味 飲食品製造・卸・販売 飲食業	【創業1804】 線香・香・匂袋製造 (株)玉初堂	装 和洋装品、繊維製品、 資材、宝石・貴金属、 装飾品製造・卸・販売	商 卸売業、金融業、 小売業、商社	【創業1898】 石油製品卸小売 日米礦油(株)
【創業1805】 粟おこし・岩おこし製造販売 (株)あみだ池大黒	【創業1834】 仏壇仏具販売・葬祭業 (株)銭辰堂	【創業1846】 時計小売 (株)石原時計店	【創業1866】 非鉄金属卸 井澤金属(株)	【創業1865】 製菓原材料輸出入及び卸売業 (株)前田商店
【創業1869】 茶卸小売 (株)宇治園	【創業1873】 石碑加工販売 (株)田中家	【創業1889】 ディスプレイ・装飾品の企画・製作 (株)ウエムラ	【創業1890】 商社 稲畑産業(株)	【創業1876】 金融業 (株)三井住友銀行
【創業1865】 茶製造卸小売 (株)宇治香園	【創業1861】 念珠製造卸、仏壇・仏具卸販売 (株)山田念珠堂	【創業1858】 提灯・和傘・洋傘製造卸 (有)かわい	【創業1897】 都市ガス業 大阪ガス(株)	【創業1872】 漬物卸売・不動産賃貸 (株)飯井商店
【創業1848】 昆布製造・卸・小売 小倉屋(株)	創 土木、建設、設計、 工業用品製造・卸・販売	【創業1909】 食器類卸小売業 (株)ささや陶器店	【創業1839】 鉄鋼卸 カネヒラ鉄鋼(株)	伝 情報産業、 出版、写真等
【創業1848】 昆布・各種食品製造販売 (株)小倉屋山本	【創業1897】 総合建設業 (株)今西組	【創業1878】 紙加工 ザ・パック(株)	【創業1915】 オフィス関連機器販売 (株)黒田生々堂	【創業1871】 写真撮影・ビデオ制作 内田写真(株)
【創業1830】 日本料理 (株)花外楼	【創業1915】 空気圧・電動工具及び関連機器製造販売 瓜生製作(株)	【創業1887】 縫製資材卸 島田商事(株)	【創業1869】 砂糖、食品・健康食品・包装資材卸 (株)高津久本店	【創業1906】 鉄道事業 京阪ホールディングス(株)
【創業1881】 すき焼き・肉料理 (株)北むら	【創業1869】 鋳造用成形材製造販売 岡崎鑛産物(株)	【創業1917】 靴卸業 大忠(株)	【創業1876】 鉄鋼・非鉄金属販売加工 (株)佐渡島	【創業1889】 新聞販売・広告代理 (株)小林新聞舗
【創業1853】 すし加工販売 (株)小鯛雀鮨鮨萬	【創業1834】 給排水衛生・空調設備 (株)きたむら工業	【創業1872】 時計・宝石・貴金属販売 やぶ内時計舗	【創業1896】 石油製品販売 (株)シェル石油大阪発売所	【創業1907】 印刷業 昌栄印刷(株)
【創業1899】 酒類・食品製造販売 サントリーホールディングス(株)	【創業1871】 総合建設業 (株)鴻池組	健 健康・化学産業、 医療機器製造・卸・販売、医療品	【創業1913】 鉄鋼卸 (株)島田商会	【創業1888】 教育 学校法人 相愛学園
【創業1876】 水産練製品 大寅蒲鉾(株)	【創業1901】 空調調和・給排水衛生施設施工 須賀工業(株)	【創業1904】 化学工業 共栄社化学(株)	【創業1877】 商社 昭和貿易(株)	【創業1892】 書籍出版 (株)創元社
【創業1887】 和菓子製造販売 (株)高山堂	【創業1917】 電気機械器具製造業 鈴木合金(株)	【創業1872】 医療・理化学機械 白井松器械(株)	【創業1893】 LPガス販売・不動産賃貸業 末澤産業(株)	【創業1891】 印刷業 (株)太陽マーク
【創業1716】 和菓子 (有)橘屋壽永	【創業1722】 竹材卸 勢山竹材店	【創業1889】 植物油脂・合成洗剤製造 セツツ(株)	【創業1805】 化学工業薬品卸 西邦産業(株)	【創業1900】 印刷業 凸版印刷(株)
【創業1907】 寿司業 (株)中央市場 ゑんどう	【創業1899】 総合建設・不動産賃貸業 (株)谷安組	【創業1885】 家庭用殺虫剤・家庭用品 大日本除虫菊(株)	【創業1887】 大阪みやげ企画販売 (株)せのや	【創業1885】 鉄道事業 南海電気鉄道(株)
【創業1877】 日本料理店 大和屋	【創業1886】 銘木・集成材 (株)永井半	【創業1822】 医薬品製造 樋屋製薬(株)	【創業1902】 生命保険業 大同生命保険(株)大阪支社	【創業1892】 ディスプレイ業 (株)乃村工藝社
技 伝統工芸品製造・卸・販売	【創業1885】 工業用ベルト、ホース等製造販売 ニツタ(株)	【創業1903】 医科・理化学機器卸売業 村中医療器(株)	【創業1876】 製紙原料・再生パルプ加工販売 大和紙料(株)	【創業1913】 紙製品製造販売 (株)ヤマガタ
【創業1745】 葬祭業 (株)阿波彌	【創業1912】 ボイラ・温水器・圧力容器等製造販売 (株)ヒラカワ	【創業1885】 化粧品製造販売 (株)桃谷順天館	【創業1867】 硝子壺 月岡硝子(株)	【創業1896】 マーケティングエージェンシー (株)YRKand
【創業1848】 各種線香原料販売、線香の製造販売 (株)長川仁三郎商店	【創業1837】 内装仕上げ・畳・襖クロス貼 (株)森惣		【創業1888】 石油製品卸小売 浪田石油(株)	【創業1890】 製版業・デザイン業 (株)渡辺護三堂

※平成2年11月に大阪市制100周年記念事業(経済局冊子「暖簾」の刊行)を契機に、市内で創業100年以上の企業で結成されたもので、企業の持続と発展のため「暖簾の智恵」を共有、普及するなど歴史的・文化的資産の維持公開を通じ、大阪の経済・社会発展の貢献に努める団体です。



◎大阪「NOREN」百年会

概要

Outline of Association

名称/大阪「NOREN」百年会

代表者/会長 小倉 宏之

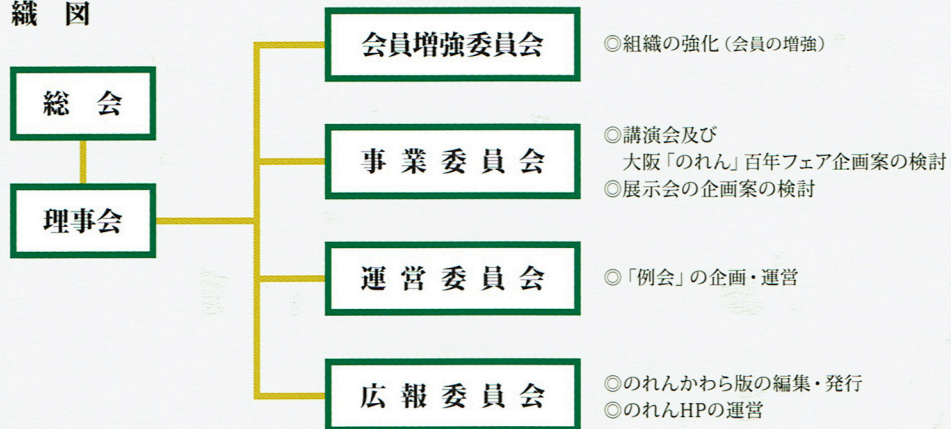
設立年月日/平成2年11月29日

事業目的/(1)会員企業および大阪経済の発展と人材育成
(2)会員企業の経営理念、歴史的・文化的資産の公開
(3)業種、規模を超えた会員相互の交流・ネットワークづくり

会の特徴/本会は、大阪市内において100年以上の歴史を持つ企業が集まり、会員で構成される理事会、各委員会が事業の企画・運営を行い、個性を活かした活動を展開しています。各会員企業で培われた永続と発展のための「暖簾の知恵」を共有することで、次代にふさわしい発展の方向を探り、会員企業の向上にとどまらず、大阪経済の発展に貢献する事業を大阪市とともに実施しています。また、会員企業の歴史や文化を公開し、社会貢献にも努めています。

会員数/82社 (令和2年3月末日現在)

組織図



設立経過/大阪市が、市制100周年記念事業の1つとして、平成2年に冊子「暖簾」を発行しました。この冊子は、大阪市内において100年以上繁栄し続けている大阪の企業の知恵と経営理念を調査・分析するとともに、その中から、編集委員会で創業年数、業種、経営理念などを検討の結果66社の企業概況を掲載したものです。これを契機に、株式会社山中大仏堂の山中文和社長(当時)らが発起人となって、広く老舗企業に呼びかけ、西尾正也大阪市長(当時)が大阪「NOREN」百年会と命名して、平成2年11月29日に発足しました。

大阪「NOREN」百年会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目5番22号
南納税協会ビル3階

TEL/FAX 06-6767-2055

ホームページアドレス

<http://www.osaka-noren100.jp>

